

どう学ぶ?

JCA認定校での講座受講で知識と実技を身につける

JCA認定キャンドルアーティスト資格認定後、インストラクターコースを受講。最後の実技試験を通してキャンドルスクールを運営する上で必要不可欠な知識、ノウハウ、レシピ制作スキルまでのすべての習得を認められると合格となる。

どう稼ぐ?

JCA認定校の講師や教室を開いて活躍できる

村岡さんのように教室を開き、承認を受ければJCA認定校としてJCA認定キャンドルクラブコース、JCA認定キャンドルアーティストコースを開講できるほか、JCA直営校の講師としても働ける。イベントやカルチャースクールなどでも活躍できる。

ニュース & TOPICS

キャンドルのあたたかな灯は人の心を落ちつかせるといわれ、癒しに、またはインテリアとして、人気を集めている。「エコな照明」でもあるキャンドルは、震災を機に再び注目され、キャンドルを楽しむ人だけでなく自分で作りたいという人も増えている。JCA認定校の受講者数は2011年250人が2012年は800人と1年で3倍増。インストラクター不足といえる。

# 日本キャンドル協会(JCA)認定 キャンドルインストラクター

キャンドル作りを教えてください、  
素敵な先生たちへの憧れもあり、  
勉強したことを形にしようとして  
資格取得を決意しました

最初は趣味のつもりで  
モノ作りのオケイコを  
楽しみながら資格を取得

SEとして働いていた村岡さんが  
キャンドルインストラクターの資格  
を取得したのは、軽い気持ちで始め  
たオケイコがきっかけだった。

「忙しい毎日にかかると、何か癒しがほしいと  
思い、2年前に『何か習い事をしよう』  
とキャンドル教室に通いはじめ  
ました。もともと自分の手で新しく  
モノを作り出すのが好きなので、色  
や形など自由にデザインできるキャ  
ンドル作りに惹かれたのだと思いま  
す」



「faro terrace」のテーマカラーは横浜らしいブルー。ポップな色づかいが村岡さんと同年代の女性の心をつかみ、体験レッスンは毎回いっぱいになるそう。

インストラクター資格のことは学  
びはじめた頃から知っていたが、最  
初は取得するつもりはなかったとい  
う。それがなぜ、一転して取得を思  
い立ったのか。

「教えてくださる先生方がとても素  
敵だったんです。また、学ばば学ぶ  
ほどキャンドル作りは楽しく、レッ  
スンの時間が充実していました。そ  
こで『先生たちのように、キャンド  
ル作りを教える仕事をしてみたい』  
と考えるようになり、資格取得を決  
意しました」

立地にこだわり  
協会のバックアップを  
受けながら教室開業!

13年3月に資格を取得した村岡さ  
んが本格的に開業準備に取りかかっ  
たのは、7月のこと。仕事を辞めて  
物件を探しながら、じっくりコンセ  
プトを考えたそう。

「自宅近くの大商業圏である横浜で  
開業したかったので、横浜らしさを  
を取り入れたつもりです。教室のコン  
セプト作りには、時間をかけまし  
た。どういった生徒さんを対象に、  
どんな風に教えていくのかといった  
ことが、教室経営にとって一番重要



村岡名津子さん (27歳)

13年3月に資格取得後、協会の支援を受けながら9月に横浜駅から徒歩10分のところにキャンドル教室「faro terrace」を開講。http://faroterrace.com/

になるといったアドバイスを協会か  
ら受けていたんです」  
集客方法や教室の経営について  
も、協会からさまざまなバックアッ  
プを受けたという。  
「コンセプトに合わせて地域特性に  
基づいた集客方法や集客率を分析し  
たり、キャッシュフローを試算し  
たりなど、経営の知識がない私をリ  
ドしてくれました。資格取得直後は  
『本当に私にできるのかな』という  
不安がありました。開業した今は、  
毎日が楽しくて幸せです」

生徒さんにも私と同じように  
夢を実現してもらいたい。  
だからキャンドル作りの魅力を  
あますことなく伝えていきたい。

主催団体  
一般社団法人 日本キャンドル  
協会 (JCA)

受験資格  
JCA認定校における講座修了

目安となる取得期間  
2ヵ月